



Let's あいさつ

校長 山崎 由美

新しい年が明けました。皆さまには清々しい新年をお迎えのことと存じます。昨年中は本校の教育活動に対して温かいご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年度の始業式でも入学式でも、子どもたちにはあいさつをしっかりしようということをお話しました。まだ恥ずかしそうにしている子たちもいますが、全体的には挨拶への意識付けはできてきています。

11月頃のことになりますが、とても風の強い日がありました。その翌日、強風によって運ばれたイチョウの葉が門の前にたくさん積もっていました。登校時の子どもたちが落ち葉で滑ると危ないと思い、門で子どもたちを出迎えるときに併せて落ち葉掃除もしていました。するといつもの「おはようございます。」に加えて、何人もの子どもが「ありがとうございます。」「どうして掃除をしているんですか。」などという言葉をかけてくれました。それをきっかけに「葉っぱで滑ると危ないからね。」や「気付いてくれてありがとうございます。」などの会話が繋がりました。大人でも相手から声をかけてもらえると嬉しいし、そこから人との会話が広がるのだと改めてあいさつの大切さを感じました。

12月に行われたいじめ防止市民フォーラムに参加した区代表の学校の発表を聞くと、いじめを防ぐためにたくさんの学校があいさつ運動に取り組んでいることがわかりました。それは、人と人がつながり声をかけあえる関係を築くことができると、学校が誰にとっても居心地の良い場所になると考えているからです。それだけ人と人が繋がるということは大切なことなのです。

地域でも子どもたちのあいさつを見習って、大人同士も声を掛け合えるようにして居心地のよい地域をつくっていきましょうという取組を始めています。合言葉は“Let's あいさつ”です。まだ限定的ですが、それでもやってみた手ごたえはあったようです。“Let's あいさつ”は、日時を決めその時間(20分程度)に家の外に出て、出会った人にあいさつをするという取組です。誰でもできることですが、意外と自分から声をかけることは大人にとってハードルが高いことです。しかし継続することであいさつが定着し、あちこちで声をかけあえる人が増えたり会話がはずんだりしたら素敵なことですね。たかがあいさつされどあいさつです。

今年もあいさつで人と人が繋がり居心地のよい学校、地域になるようにみんなで心がけていきましょう。Let's あいさつ。